

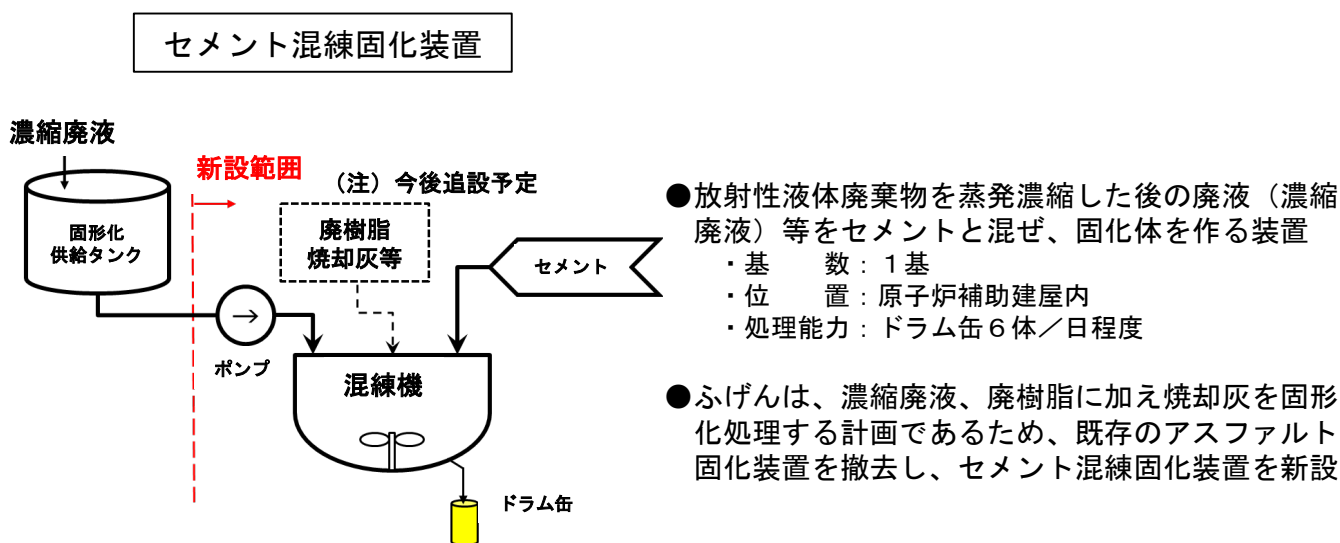
ふげんの廃止措置計画変更認可の概要について

新型転換炉原型炉ふげんは、2021年9月3日に廃止措置計画変更認可申請を行い（12月17日一部補正※）、2022年2月21日付でセメント混練固化装置の導入について認可を受けた。

【主な変更内容】

セメント混練固化装置の仕様の追加

- ・本装置の位置、構造、処理能力、導入に係る設計及び工事の方法等を追加
- ・技術基準への適合性確認結果について説明文を追記するとともに、設計及び工事の方法の技術基準への適合性を具体的に記載



※一部補正（2021年12月17日）

原子力規制委員会審査会合でのコメントを踏まえ、申請をセメント混練固化装置の導入と原子炉補機冷却系代替冷却装置等の導入に分け、原子炉補機冷却系代替冷却装置等の導入については別途申請することとした。